

## 第5回篠山市総合教育会議 議事録

1. 日 時

平成27年12月16日(水) 午後13時15分～13時40分

2. 場 所

市役所第2庁舎3階 2-302会議室

3. 会議に出席した構成員

市 長 酒井 隆明

教育委員会

教 育 長 前川 修哉

教育委員 酒井 克典

教育委員 小澤 千秋

教育委員 中村 貴子

教育委員 垣内 敬造

4. 構成員以外の出席者

教 育 部 長 上田 英樹

5. 事務局出席者(教育委員会事務局)

次 長 細見 博文

教育総務課

課 長 小林 康弘

係 長 安井 聡博

6. 次第及び協議・調整事項

別紙の通り

酒井市長	1 開会（酒井市長挨拶）
	2 協議・調整事項について
	(1) 篠山市教育大綱の内容検討
酒井市長	第102回の篠山市議会定例会において、奥土居議員から篠山市教育大綱の内容について一般質問があり、そのことについて協議・検討をすることとなった。事務局より、要点の説明をお願いします。
安井係長	大きくは2点あり、1点目は、理念を掲載すべきではないか、2点目は、「篠山ほど良いところはない」という表現が価値観の押し付けになっているのではないか、ということである。
酒井市長	まず、理念について、どこかに示してはどうかと考えている。
酒井委員	概念的なことは、それぞれの自治体で異なっており、本市の大綱は篠山ならではの内容にまとまっている。項目に理念的な意味合いが込められており、具体的なことにも触れているので、これ以上、理念を書き加えなくてもよいと思う。
酒井市長	私なりに考えてきた理念がある。「幸せ多きふるさと篠山を担う」ではどうか。
前川教育長	「幸せ」は漢字で表すのか。
酒井市長	漢字である。
垣内委員	「ふるさと」は平仮名か。
酒井市長	平仮名である。それと、「篠山ほど良いところはない」の表現について、「ふるさと篠山ほど良いところはない」としてはどうか。また、大綱に関係することとして、渡辺議員の一般質問の中で、高等学校との連携に関する内容があったので、紹介しておく。
酒井委員	市内の高等学校は全て県立であり、その所管は県であるので、篠山市として、それ以上の記載はできないと思う。
上田部長	渡辺議員の趣旨は、高等学校教育の中身ではなく、特に今田地区から市内3高等学校に通うには交通の便が悪いので、市として対策を講じるべきではないか、というものである。
前川教育長	渡辺議員からは、高校進学率や就職率の質問もあったが、進路については、子どもや保護者の選択によるものでもあるので、その具体部分には行政として立ち入れないと感じている。
篠山市長	私から提案した項目名「ふるさと篠山ほど良いところはない」は、それでよいか。
酒井委員	篠山に対する市長の強い思いが込められているので、変更しなくてもよいと思う。
小澤委員	押し付けまでとはいかないが、そのように言われると違和感を覚えるかもしれない。
酒井委員	確かに「ふるさと」を入れると柔らかい表現になるが、あまり中途半端にしてしまうのもどうか。濁したような印象を受ける。
垣内委員	「篠山ほど良いところはない」と言い切っているので、そこが押し付けに聞こえたのかもしれない。かと言って、例えば、「ふるさと篠山を大切に」とすると、

<p>酒井市長 垣内委員</p>	<p>焦点がぼやけてしまう。 了解した。「篠山ほど良いところはない」は、変更しないこととする。 理念の「幸せ多きふるさと篠山を担う」について、担うことの主体者や何で担って行くのかを示す必要はないのか。市全体でという意味だと思うが……。</p>
<p>酒井市長 前川教育長</p>	<p>「担う」という言葉でわかってもらえると思う。 「幸せ」は漢字とのことだが、篠山市がめざす方向性を考えた場合、イメージとして「仕合わせ」という表現がふさわしいと感じている。教育は単なる「ハッピー」ではない。</p>
<p>酒井市長 酒井委員 小澤委員 垣内委員</p>	<p>「仕合わせ」は一般的ではない。 「しあわせ」と平仮名にしてはどうか。 平仮名に賛成する。 平仮名であれば、どちらでも解釈できる。</p>
<p>酒井市長 酒井委員</p>	<p>了解した。「幸せ」は「しあわせ」と平仮名にする。 「ヒーロー」について、以前に「ヒロイン」も加えてはどうか、との論議があったが、男女問わずということを考えてとき、改めて思うところがあったので確認しておく。</p>
<p>酒井市長</p>	<p>わかりやすい内容を意識したので、ヒーローだけの表記に留めた。問題はないと思う。</p>
<p>酒井委員 酒井市長</p>	<p>了解した。奥土居議員の再質問があったので、気になっていた。 ほかになければ、以上で第5回の会議を終了する。</p>

以 上